



Information Form

Nichi-On

創立101周年

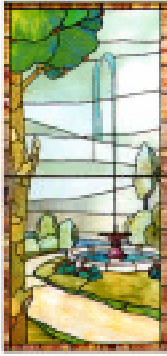
Since 1903

The Campus News

キャンパス ニュース 日本音楽学校 幼児教育科 学生向 情報

2・3月号

2004. 第96号
編集発行 学園事務局



学園記念ホール
スタンドグラス

2月～4月の行事予定

幼児教育科 (保育士コース / 保育士・幼稚園教員コース)

1年

- 2月4日(水)～10日(火) 後期試験
- 10日(火) 後期休業前授業終了
- 11日(水) 建国記念の日(休校)
- 12日(木)～18日(水) 追・再試期間
- 19日(木)～25日(水) 幼稚園実習(保幼)
- 27日(金)～3月9日(火) 保育園実習(保幼)

2年

- 2月4日(水)～10日(火) 後期試験
- 10日(火) 後期休業前授業終了
- 11日(水) 建国記念の日(休校)
- 12日(木)～18日(水) 追・再試期間
- 3月3日(水) 卒業式リハ-ガル 記念大ホ-ル
- 4日(木) 卒業式 10:00AM 記念大ホ-ル

- 3月13日(土)～19日(金) オ-ストラリア研修旅行
- 4月5日(月) 入学式
- 6日(火) ・新2年生オリエンテーション
- ・新2年生教科書販売
- 7日(水) ・新2年生前期授業開始
- 16日(金) 新健康診断
- 28日(水) 新1年生宿泊研修のため
- 新2年生全日休講



行事予定は「追加・変更」になることがありますので、校内掲示等に注意して下さい。

「学園生活を振り返って」

保2B学生 千村 智佳子

学生生活は、充実がさうと、日々を楽しく過ごすことが、とても大切だ。振り返ると、入学してからの1年間は、とても充実がさうだった。先生方も、とても優しく、丁寧な指導をしてくださった。友達も、とても仲良く、楽しく過ごせた。先生方も、とても優しく、丁寧な指導をしてくださった。友達も、とても仲良く、楽しく過ごせた。

目的に向かい、一緒に学んでいく中で、いろいろな仲間に出会った。みんな、それぞれに、それぞれの個性を持っている。でも、みんな、それぞれに、それぞれの個性を持っている。でも、みんな、それぞれに、それぞれの個性を持っている。



思い出を振り返ると、入学してからの1年間は、とても充実がさうだった。先生方も、とても優しく、丁寧な指導をしてくださった。友達も、とても仲良く、楽しく過ごせた。先生方も、とても優しく、丁寧な指導をしてくださった。友達も、とても仲良く、楽しく過ごせた。

「保育研究発表会を終えて」

保幼2 A学生
木村行秀

昨年、12月19日と20日の両日、平成15年度保育研究発表会を無事に開催することができました。

今回の保育研究発表会では、A・Bプログラムの舞台発表と同じように、展示発表にも重点を置いて取り組みました。様々な手法でのプレゼンテーションの場を広げることで、舞台表現では発表しきれない学習、研究成果を効果的に発表することができたと思います。

また、各クラスで大きな時間と労力を費やして作り上げた舞台発表もA・Bプログラムともに、発展・充実しすばらしいものになりました。

個人的にも、舞台の進行係やクラス作品を作り上げていく過程の中で多くのことを学ぶ機会になりました。一人一人、意見の違いや意欲の差があるなか、協調性を身につけることも大切です。また、自分から提案していく積極性や企画力が必要になる場面や、自分の分担をやり遂げる計画性と責任感を持たなければいけない時もあります。

自分自身の性格や能力を見つめなおし、自分がどの役割で力を発揮できるのかを確認することができました。

私達の進む進路の多くでは、お遊戯会や音楽会、また運動会などさまざまな発表会があり、それらは園の先生全員で企画し子ども達と作り上げていくことになります。その時、保育研究発表会で経験し学んだ表現方法はもちろん、自分を生かす役割を知っていることが大きな力になると思います。

保幼1 B学生
山下和恵

昨年の12月19・20日両日にわたり保育研究発表会が行われました。会を終えて皆さんにはなにが残っていますか。私の心にはたくさんの方が刻まれています。

Aプログラムでの先輩方の発表は参観の子どもたち同様に私達まで引き込まれ、ドキドキワクワクする本格的な舞台であり、またBプログラムでは、普段接することの少ない他のクラスの作品から、力強さ、輝やいた笑顔に触れ、とても刺激を受けました。私たちのクラスでは話し合いから本番を迎えるまで、楽しさや期待だけでなく、意見の対立や責任が重くのしかかっていたり、力を十分に発揮できなかつたり、と様々な場面がありました。しかし、気持ちをお互いに伝え合い、分かち合うことにより一致団結し、舞台を精一杯やり遂げることができました。今回から始まった展示発表においては、学んでいる教科に改めて興味が湧き、また他のサークルの趣向を凝らした活動が垣間見られました。

表現の形はそれぞれ違っていても、自らが良いと信じるものを相手に届けるということは簡単にはいきません。それでも伝えたいという強い意志を持ち、一人ひとりが協力し、真剣に取り組んだからこそ、今回のような素晴らしい発表会が生まれたのだと思います。

SPT、各係りの方をはじめとする学生のみなさん、多くのアドバイスをくださった先生方、そしてご来訪の方々に御礼申し上げます。ありがとうございました。

